



みどりの丘

学校だより 7月号
流山市立南部中学校

日常の体験を生活に活かす

校長 大館 昭彦

7月に入りました。夜空には天の川が美しく輝いているのではないのでしょうか。例年より大幅に遅れた梅雨入り、そして今年は昨年以上の猛暑も予想されていますが、これからが夏本番。生徒たち一人一人の様々な活躍に大いに期待しているところです。

修学旅行に続き、先月には2年生の林間学校が行われました。天候にも恵まれ、霊峰富士の麓で充実した3日間を過ごして参りました。今月9日には1年生が上野公園方面へ校外学習に出かけます。たくさんの思い出をつくってくれることでしょうか。間もなく40日間という長い夏休みを迎えますが、生徒たち一人一人にはたくさんの体験をして、一回りも二回りも大きく成長し二学期を迎えられることを願っています。

先月27日には進路説明会・保護者会を実施いたしました。昨年度から一学期に高校から先生方をお招きし実施しておりますが、具体的な高校の説明というよりも、「高等学校が中学生に求めること」と題して、進路選択に向かうための具体的なお話をいただくことを中心に考え実施しました。進路選択というと、すぐに成績(偏差値)と結びつけがちですが、各高校にはそれぞれの特色があり、生徒個々の適正を考えつつ慎重に選択していかなければなりません。それ以上に今の時期は勉強だけではなく、どのような人材が求められているのかを学び、準備していくことが必要なのではないでしょうか。

今世界は多様な人材を求めています。様々な視点から将来を見通し、世界に羽ばたいていけるような人になってほしい、そんな願いを込めて日々の教育活動に当たっています。

はきものをそろえると ころもそろう
心がそろうと はきものもそろう
ぬぐとぎにそろえておくと はくとぎに心がみだれない
だれかがみだしておいたら だまってそろえてあげましょう
そうすればきっと 世界中の人の心もそろうでしょう

これは長野県円福寺のご住職だった藤本幸邦さんが書かれた有名な詩です。多くの子どもたちを預かり、家族のように育ててこられた藤本さんは、玄関の靴が乱れていたのを見てこの詩を書かれ、子どもたちを諭したそうです。まずは自分の靴をそろえることが大切であり、それができる人は他人の靴もそろえることができるのです。誰もが次の人のことを考えると、気持ちのよい社会になる。学校で生徒たちは日々様々な体験をします。その時は面倒くさいと思えても、社会に出ると必要とされることも多々あります。地域や家族の一員として確かな役割を果たしていける生徒を目指して、今後も遅々とした歩みではありますが、日々の教育活動を続けて参ります。

過日地域の方のお力添えのおかげで、正門付近の道路の除草が行われました。保護者の皆様はもとより、たくさんの地域の皆様にもいつも支えていただいております。ありがとうございます。

今後共よろしく願い申し上げます。

*7月の予定

- 7月 1日(月) 代表委員会
- 3日(水) 6委専門委員会
- 4日(木) 東葛飾教育事務所長訪問
- 5日(金) 漢字検定
- 9日(火) 1年校外学習(上野方面)
- 10日(水) 大リーダー会・クラスリーダー会
- 17日(水) 給食最終
- 18日(木) 大掃除
- 19日(金) 終業式
- 22日(月) 夏季休業(~8/31) 面談期間(~8/2)

*8月の予定

- 8月 7日(水) 学校閉庁日(~8/16)
- 21日(水) 課題提出日

*9月の予定

- 9月 2日(月) 始業式
- 3日(火) 3年実力テスト
- 9日(月) 代表委員会
- 11日(水) 6委専門委員会
- 13日(金) 葛北支会中学校英語発表会
- 19日(木) スクールロイヤーいじめ防止授業(1年)
- 20日(金) 生徒会役員選挙
- 24日(火) 体育祭期間(~10/3)
- 27日(金) 英語検定

葛北大会激励会

6月26日(水)に、本校体育館にて葛北大会激励会が行われました。

3年生にとっては最後の大会となる夏の大会を前に、各部の部長や3年生からは、大会に向けた力強い決意や目標が語られました。どの部も、これまでの努力や仲間と頑張ってきたこと、大会に向けた強い思いが伝わる内容でした。大会本番での活躍がとても楽しみです。

なお、各部活の大会日程、場所等につきましては、別途6月26日付の文書にてお知らせさせていただいておりますのでご参照ください。



生徒総会

6月28日(金)に、生徒総会が行われました。

生徒総会では、年に1度、全校生徒で生徒会の基本方針や活動計画を検討・確認するとともに、討議を行います。その中で生徒達が、自分達の生活を自分達で創るという自治活動の意識高揚や、その自覚、責任を育んでいくことをねらいとするものです。

今回は、最初に生徒指導主任の山本先生から、校則についてこれからみんなで考えていこうというお話があった後、全校討議では「南部中生で実施できるSDGs」というテーマを中心に話し合いました。生徒からは活発な意見がたくさん出されました。また、1人ひとりの意見に対し、全校生徒が注目して真剣に耳を傾け、温かい拍手を送る姿には本校生徒の心の温かさを感じました。

今回の生徒総会で話し合われたことを糧に、生徒達が力を合わせてどのような南部中学校を創り上げていくのか、とても楽しみです。

